

製品名: α -プロテインキナーゼ 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06805**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | IHC, ICC/IF, ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | ALPK2 |
| 別名 | ALPK2; HAK; Alpha-protein kinase 2; Heart alpha-protein kinase |
| 遺伝子 ID | 115701.0 |
| SwissProt ID | Q86TB3 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト ALPK2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1741-1790 |

背景

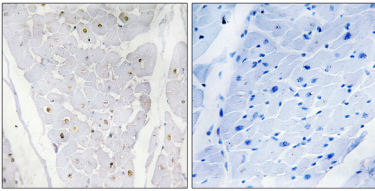
機能: 周囲のペプチドが α ヘリックス構造をとるリン酸化部位を認識するキナーゼ。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。 α 型タンパク質キナーゼファミリー。 ALPK サブファミリー。類似性: 1 つの α 型タンパク質キナーゼドメインを含みます。

類似性:1つのIg様(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。機能:周囲のペプチドが α ヘリックス構造をとるリン酸化部位を認識するキナーゼ。類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。 α 型タンパク質キナーゼファミリー。ALPKサブファミリー。類似性:1つの α 型タンパク質キナーゼドメインを含みます。類似性:1つのIg様(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。

研究分野

-

画像データ



ALPK2抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。